



エスエイティーティー株式会社

テスト型コンテンツ制作ツール

smart QUTE 3

クイックガイド

smart QUTE 3 とは？

smart QUTE 3 とは、eラーニングのテスト（クイズ）教材を作れるアプリケーションです。
作ったテスト教材は、パソコン、タブレット、スマートフォンで受講することができます。

いろいろなテスト型の教材が作れます

問題に解答してから最後に採点したり、講義とクイズをつぎつぎに表示したり、結果を表示しない試験を作成したりできます。

問題をシャッフルして出題したり、ドラッグ&ドロップ問題が作れたり、eラーニングならではの機能がたくさんあります。

問題がたくさん並んだ紙のテストのようにすることもできます。



問題ページ
ドラッグ&ドロップ問題

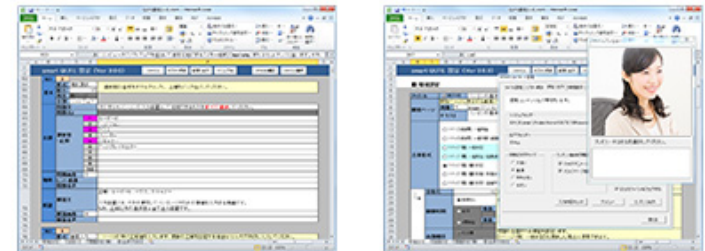


自由表示テキストと複数問題を
組み合わせた大問小問の例



Excelができれば、教材をつくるのも簡単

Excelで問題文や選択肢などを入力すれば教材が作れます。



質問文や選択肢を入力する「設定用Excelシート」

クイックメニュー

説明書

◆クイックガイド

今見ているのはガイドは、ここから表示できます。

◆ユーザーマニュアル

smart QUTE 3 の詳しい説明は、こちらをご覧ください。



バージョン番号、製品を紹介するホームページへのリンク等が表示されます。

新規作成

新しく教材を作る時のボタンです。
初期状態の設定用Excelシートを保存します。

サンプル教材を見る

サンプル教材を見る事ができます。
教材は異なる設定で3種類あります。

設定シートを見る

教材を作る設定用Excelシートの設定例を確認する事ができます。

サンプル教材

こんな問題が作れます

smart QUTE 3 で作ることができる問題の形式（択一、ドラッグ&ドロップ等）を確認できるサンプル教材です。



問題ページ D&D問題



一覧ページ

全部の問題に解答して、最後のページで「判定」を行います。

スライド+テストの教材

始めにスライドを見て勉強します。
その後にクイズが出題されるので解答してすぐに「判定」します。
答えを確認したら次へ進めます。



問題の設定していない
講義（自由表示）ページ

たくさんの問題を1ページで

同じページ内に問題が6個設定されています。



1ページに複数の問題を設定したページ

このサンプルには時間制限があります。
5分以内に解答してください。

教材の作り方を見てみよう

教材はどうやって作るの？ サンプルの教材の設定シートを見てみましょう。

1 サンプルの設定シートを開く

「こんな問題が作れます」の「設定シートを見る」をクリックしてください。

場所を指定して保存したら、自動でExcelが開きます。

※教材で使う画像も一緒に保存されます



3 設定シートを切り替える

Excelの左下で「問題設定」シートに移動します。このシートでは、名前のとおり問題を設定します。



2 教材の全体を設定するシートを見る

「環境設定」シートが最初に表示されます。

smart QUIZ 9.1 設定			
■ 環境設定			
タイトル	必須	パソコンの基本知識テスト	コースタイトルを設定します。
開始ページ	必須	開始ページに表示する画像(テキスト)を設定します。空白を表示しない場合は「/」の入力が必須です。	
テキスト	任意	パソコンの基本的な事項について出題されます。	
全体形式	1ページ問題 - 一括判定	B	コース全体の形式を設定します。【A/ B】はリストボタンに対応です。
	1ページ問題 - 一括判定 (結果表示なし)	B	【1ページ問題、一括判定】 【問題】が自由表示を任意の順番で設定する事ができます。
	1ページ問題 - 一括判定 (結果表示なし)	A	【1ページ問題、一括判定】 【自由表示】:【問題】の順に表示されます。 出題順序(シフト、カタゴリ)ごとの出題数設定が適用できます。
	1ページ問題 (選択正誤判定)	B	【1ページ問題、個別判定】 【問題】が自由表示を任意の順番で設定する事ができます。
合格点	任意	70 (合格点となる点数を設定します。)	
制限時間	制限時間	制限時間を設定します。	
	単位	単位は、【1ページ問題】または【1ページ問題、一括判定】を設定した時に指定できます。	
出題順序	出題順序	【問題】は、【個別判定】(判定する順番)【自由表示】を設定した順に指定できます。	
	出題順序	【問題】は、各問題に対する制限時間です。	
選択肢	選択肢	問題の正確な順番で表示されます。	
	選択肢	【1ページ問題 - 一括判定】を適用した場合に適用できます。使用できない場合は「/」を指定する必要があります。	
表示順序	表示順序	【1ページ問題、個別判定】を適用した場合に適用できます。	
	表示順序	【1ページ問題、一括判定】を適用した場合に適用できます。	
合格基準	合格基準	自由表示について表示する順番を設定します。結果表示する順番に設定します。	
	合格基準	合格です。おめでとうございます。	
メッセージ	合格メッセージ	合格です。おめでとうございます。	
	不合格メッセージ	不合格です。残念でした。	

このシートでは教材全体の設定を行います。

例えば、

- 全体形式「1ページ1問 一括判定」

- 合格点「70」

が設定されています。

4 問題を設定するシートを見る

1問目は「択一」問題が設定されています。

配点、問題文、選択肢がどのように設定しているか確認してください。

NO	1			
基本	形式	択一		
	配点	15	選択肢の番号をダブルクリックし、正解をピンク色にして	
	改頁	改ページ		
出題	分類	用語		
	問題文	パソコンとは何の略称か、正しいものを選んでください。		
	問題文2			
	選択肢・正解	1	パーソナルコンデンサー	
		2	パーソナルコンピューター	
3		パーソナルコンプレッサー		
4		パーソナルコンピュータ		
5	パーソナルコンサルタン			
6	パーソナルコンバイン			
7				
8				

正解の選択肢の設定は「選択肢・正解」の番号がピンクになっています。

2問目からの問題も合わせて確認してください。

違う問題形式が設定されています。

- 黄色の部分には問題設定のための説明が表示されます。
- 解説文、問題画像の設定も確認してください。

新しく教材を作る

手順を見ながら、教材を新しく作ってみましょう。

1 新規作成用の設定シートを用意

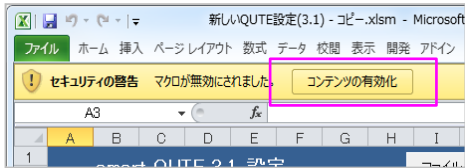
クイックメニューの左下「新規教材を作成する」ボタンを押して、初期状態のExcelシートを保存します。

場所を指定して保存したら、自動で設定用Excelシートが開きます。

新規教材を作成する

2 設定シートの有効化

Excelに表示される「コンテンツの有効化」を押してください。これで教材書き出し等の機能が使えるようになります。



3 教材の編集（タイトルの変更）

開いている「環境設定」シートの6行目、タイトルを「日本の都市クイズ」に変更します。

5				
6	タイトル	<input checked="" type="checkbox"/> 表示する	新規コース	
7			開始ページに表示する画像 / テキスト	
5				
6	タイトル	<input checked="" type="checkbox"/> 表示する	日本の都市クイズ	
7			開始ページに表示する画像 / テキスト	

4 教材の編集（問題の追加）

「問題設定」シートに移動します。択一問題が1問設定されていますが、これに2問目を追加します。

配点「10」
問題文「最も南の都市は？」
選択肢1「札幌」
選択肢2「名古屋」
選択肢3「沖縄」

選択肢・正解の「3」をダブルクリックしてピンク色（正解）に設定してください。



5 教材のプレビュー、出力

設定をしたらプレビューで確認します。Excelシートの「設定・出力」ボタンを押してください。ダイアログが表示されます。

ファイル リスト・点数 設定・出力 マニュアル

ダイアログの「プレビュー」ボタンを押すと、保存しないで教材が表示されます。

「コンテンツ出力」ボタンを押すと教材が書き出されます。



作成について詳しくは「ユーザーマニュアル」をご覧ください。

製品版と体験版

smart QUTE 3 は、インストールした状態では体験版として使用できます。
プロダクトキーをお持ちの場合は、設定用Excelシートで入力すると製品版に変わります。

★ プロダクトキーの入力

プロダクトキーをお持ちの方は、次の手順で入力してください。

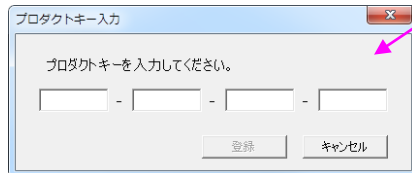
Excelシートの「マニュアル」ボタンを押してください。
ダイアログが表示されます。



「プロダクトキー入力」ボタンを押してください。入力ダイアログが表示されます。



設定ダイアログ「マニュアル」



プロダクトキー入力ダイアログ

プロダクトキーを入力後に「登録」ボタンを押してください。

登録が完了すると製品版に変わります。

体験版では使用制限があります。

- 出力できる問題数：6問まで
- 出力できる自由表示：6セクションまで
- 出力したコンテンツに体験版を示す表示
- 設定用Excelシートの出力はできません

その他

- **設定シートがどこに保存されたかわからない！？**

クイックメニューから設定用Excelシートを開く時は必ずファイルを保存して開きます。
はじめに表示される保存場所は「マイドキュメント」です。

- **出力した教材がどこに保存されたかわからない！？**

Excel設定シートから出力した教材は、「設定・出力」ダイアログで確認できます。また、自由に保存フォルダーを変更することもできます。
特に設定を変更しない場合、保存場所は「マイドキュメント」です。

- **更新ファイルの確認とアップデート**

インターネットに接続できる場合では、クイックメニューを起動すると更新ファイルの確認を行います。
アップデートを行うか尋ねられた場合は「はい」ボタンを押して、ファイルを最新の状態にしてください。

- **詳しい情報はどこにあるの？**

smart QUTE 3 の機能について詳しくは**ユーザーマニュアル**に記述されています。
ユーザーマニュアルはクイックメニュー、または設定用Excelシートの「マニュアル」ボタンから表示できます。

- **設定用Excelシート**

設定用Excelシートはコピーして「入力データ全消去」を行えば、クイックメニューから保存しなくても新しく教材を作成することができます。

- 仕様等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

